

平成25年度瀬戸内海環境保全協会賛助会員現地研修会の開催結果について

◆開催趣旨

平成25年度の賛助会員研修会（現地研修会）は、昨年度に実施しました現地研修会でのアンケートから要望が多かった「次世代エネルギーの活用」をテーマとした研修を開催しました。

現地研修は、大阪府堺市7-3工区にあります堺太陽光発電所とコンバインドサイクルにて発電する堺港発電所（LNG火力）において実施しました。再生可能エネルギーである太陽光を利用した大規模な発電所と、化石燃料を高効率に発電するシステムを導入した火力発電所の見学を通じて、皆様の日頃の関心事と思われます「日本のエネルギーの在り方」と「瀬戸内海の環境」について、考えていただく機会とさせていただきました。

◆研修日程

○日時：平成25年12月2日（月）13:00～16:00

○研修場所：関西電力(株)エルクールさかいこう（PR館）、堺港発電所及び堺太陽光発電所
〒592-8331 大阪府堺市西区築港新町1-2 TEL:072-241-5470

○プログラム

- ・13:00～13:40 エルクールさかいこう（PR館）にて全体の説明
＜エルクールさかいこう館長よりの挨拶＞
- ・13:40～14:10 堺太陽光発電所現地視察：日本における最大規模の太陽光発電施設
- ・14:10～15:00 堺港発電所構内視察：LNGのコンバインドサイクル発電施設
- ・15:00～16:00 PR館展示室視察及び堺港発電所概要説明、質疑応答

◆参加人数：47名

◆開催状況：



現地研修会（関西電力(株)堺港発電所見学）



広大な堺太陽光発電所



講義（エルクールさかいこう）